

倫理様式第 1 号  
令和 2 年 7 月 22 日  
承認番号 20-9

1 研究題目

「GS-Taper システム」における固定性に関する調査

2 研究の対象

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき実施する観察研究

3 研究目的

日常の一般診療において、機能不全に陥った股関節不全の患者に対し、最も適切な医療の提供として「GS-Taper システム」を使用し、人工股関節置換術又は人工骨頭置換術を実施した結果、診療情報として「GS-Taper システム」における固定性に関する調査を行うことを目的とする。

4 研究期間

2020 年 8 月 1 日～2022 年 7 月 31 日（術後 12 ヶ月観察を含む）

5 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、既往歴、診断名、術式、診療情報等

6 研究責任者

整形外科：廣岡 孝彦